

公益財団法人 金沢コンベンションビューロー
令和5年度事業計画

1 コンベンション誘致事業 【8,783千円】

(1) 誘致活動事業

① 県外での誘致活動

首都圏の大学、PCO（会議運営の専門会社）等に対してセールス活動を強力に推し進めるほか、石川県・金沢市の両東京事務所と連携した誘致情報の収集を行う。

② 県内での誘致活動

地元大学など学会・大会開催の案件を持つキーマンへのタイムリーかつきめ細かな対応（会場等の具体的な受入環境の情報提供）や公共施設・ホテル・旅館など関係者との連携による効果的な誘致支援を実施する。

③ 石川県内視察旅費補助事業

学会開催を予定している主催者が、候補地として石川県内の会場等の視察を行う場合、交通費・宿泊費の一部を助成する（上限3万円以内/人の実費額、1組織2名まで）。

※ 最大10名程度を想定

(2) 情報提供事業

コンベンションニュース（通称：機関誌「きてかな」）及びコンベンションスケジュールをそれぞれ年4回発行し、約1,500の関係機関に配布する。

(3) 広報PR促進事業

学会誌や機関紙等を対象に、学会・大会への助成措置や石川・金沢を紹介する情報を提供することにより、コンベンション都市としての有利性を広くPRする。

2 コンベンション開催支援事業 【5,900千円】

※ ③の開催準備資金貸付金を除く

(1) おもてなし推進事業

① JR金沢駅（在来線出口正面 金沢百番街通路）及び小松空港（国内線到着ロビー）に設置しているデジタルサイネージを活用して、学会・大会・会議の参加者に対する開催案内と歓迎の意を掲示する。

※ 情報の未提供時は金沢FC支援作品や県・市プロモーション映像等を放映

②一定規模の学会・大会・会議の開催に合わせて、金沢市内商店街及びタクシー（協力会社）に歓迎ポスターや歓迎ステッカーを掲示する。

③開催準備資金貸付制度として、県内で開催されるコンベンション主催者に開催資金の一部貸付を行う。

【貸付条件】

- ・貸付限度額 総予算額の20%以内の額（ただし、100万円以上300万円以下とする。）
- ・貸付利息 無利息
- ・貸付期間 2年以内（ただし、特にその必要性を明示して当財団の承認を得たものについては、1年に限り延長することができる。）

④学会支援説明会

金沢大学、金沢医科大学で現地やハイブリット開催等で学会開催のための説明会（補助金の支援策等）を開催する。

実施時期 令和5年8月～9月初旬（予定）

(2) コンベンション調査事業

統計の基礎データや経済波及効果を算出するデータに活用するため、県内で開催されたコンベンション情報を収集する。

3 MICE 推進事業

【4,050千円】

(1) MICE 誘致・展開事業

①日本政府観光局（JNTO）が実施する国際会議誘致のための海外キーパーソン招請事業に参加し、商談会を通じて、石川・金沢への国際会議開催を働きかける。

②石川県にM（会議）、I（報奨旅行）、C（コンベンション）、E（見本市）を誘致するための最新情報収集やトレードショーや商談会等の参加要請があった場合は積極的に参加する。

③海外観光プロモーションへの参加（金沢ホテル懇話会事業に参加/台湾）

4 コンベンション都市広報事業

【930千円】

(1) 国際MICEエキスポ(IME)出展事業

日本政府観光局(JNTO)と日本コンgres・コンベンション・ビューロー(JCCB)が共催する「国際MICEエキスポ(IME)」に出展し、主に国内のコンベンション主催者との商談を通して、石川・金沢のMICE開催を働きかける。

実施期間 令和6年2月15日(木)(予定)

開催場所 東京国際フォーラム ホールE(予定)

(2) VISIT JAPAN トラベル&MICE マート出展事業

日本政府観光局(JNTO)主催の「VISIT JAPAN トラベル&MICE マート」に出展し、訪日旅行商品の造成・販売を行う旅行会社や海外ミーティングプランナー、インセンティブツアーを扱う旅行会社等との商談の機会を通して、石川・金沢へのMICE誘致を働きかける。

実施期間 : 令和5年10月26日(木)~10月28日(土)

開催場所 : インテックス大阪6号館 Dホール

5 コンベンション都市推進事業

【3,100千円】

(1) 国際コンベンション推進事業

日本政府観光局(JNTO)が海外で実施するインセンティブマートセミナー及びMICEセミナー商談会に参加し、現地の旅行エージェント等との商談を通して、石川・金沢への送客を要請するほか、旅行エージェント等が求めるニーズの情報収集を行う。

※事業の実施にあたっては、予算の範囲内で効率的・効果的と思われる地域を選択し実施する。(メイン地域は東アジア・東南アジア方面とするが、MICEの大きな商談会等についてJNTOから提示してきた内容を基に、より有益と思われる商談会がある場合は他地域に振替する場合もあり)

6 コンベンション活性化推進事業

【3,860千円】

(1) 着地型観光情報等提供事業

①観光や店舗情報を掲載したアフターコンベンションガイド冊子「金澤美食(コンベンションナビ)」を作成・配布し、コンベンションや大会参加者の消費行動を促す。

②地域のコンベンション関係サービス情報を収集し、コンベンションの主催者等の関係先への情報提供や広報活動を行う。(金沢のみでなく加賀能登も含む)

(2) インターネット等情報発信事業

コンベンション開催の主催者や、コンベンション開催の実務を担う PCO などに対して、インターネット等を通して、石川・金沢のコンベンション機能の情報発信を行う。

(3) セミナー開催事業

賛助会員等を対象にコンベンション関連のセミナーを開催し、賛助会員及び関係団体の交流を図る。 ※ テーマ、講師の人選等は今後検討

7 金沢フィルムコミッション運営事業

【5,300千円】

石川・金沢の知名度向上や観光需要の拡大に大きな効果が期待できる映画や、テレビ番組などの制作支援（撮影許可等の事務手続き、撮影ポイントの情報提供、エキストラの斡旋など）を行う。

8 その他

(1) 石川県コンベンション推進協議会との連携

(2) コンベンション及びインセンティブツアー参加者の多様なニーズを踏まえて、他県のコンベンションビューローとの連携を進める。